

# わくわく中部

中部教育局社会教育担当より  
令和7年7月9日発行



写真：ヘビトンボ(琴浦町山川)

## 7月の体験活動イベント

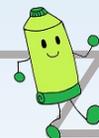
- 13日(日) ヒョウモンチョウを見よう
- 18日(金) 未来つながるプロジェクト2025みらい楽演祭
- 20日(日) 美術館で過ごそう!ミュージアム・ピクニック♪
- 21日(月) 古代まつりin中部

## 子どもたちの体験活動を応援します!

- (地蔵峠展望台)
- (エスパック未来中心)
- (鳥取県立美術館)
- (倉吉交流プラザ)

## ちゅうぶくんが行く!

中部のヒト・モノ・コトを訪ねて



## 賀茂地域協議会 (三朝町)



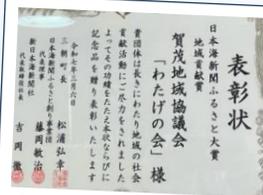
三朝小学校の新しい校舎のすぐそば、賀茂地域協議会に行ってきました。

この日は月に2回の、わたげカフェの日。わたげカフェは、賀茂地域協議会の女性会「わたげの会」の高齢者見守り事業として実施されている、高齢者の交流を目的としたカフェです。お茶とお菓子と笑顔で、温かいおもてなしをいただきました。

あいにくの雨で、お客さんは少なめでしたが、思い思いに会話を楽しんでおられ、いい笑顔がたくさんでした。はじめて訪ねて来た私にも、温かく声をかけてくださり、とてもうれしい気持ちになった訪問でした。



手づくりの大判焼きに感動しました!



今年の3月、わたげの会は日本海新聞ふるさと大賞、地域貢献賞を受賞されました。



温かく、居心地の良い雰囲気のカフェでした。

手づくりの大判焼きと、参加者の皆さんの笑顔、スタッフの方の温かい雰囲気や、また行ってみたいと感じました。

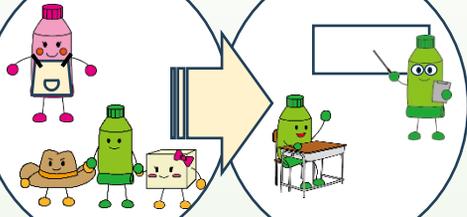
初めて来た人でも、安心してくつろげる温かい雰囲気や、また行ってみたいと思わせるしかけづくりは、どの世代の事業でも、とても大切なことですね。





保育園 幼稚園  
こども園

小学校



家庭、学校、地域の  
連携、サポートが大切

### 小

1プロブレムとは、1年生の学級において、入学後の落ち着かない状態がいつまでも解消されず、教師の話の聞かない、指示通りに行動しない、勝手に授業中に教室の中を立ち歩いたり教室から出て行ったりするなど、授業規律が成立しない状態へと拡大し、こうした状態が数カ月にもわたって継続することをいいます。

小1プロブレムは、子どもにとって大きな変化の時期に起こるものです。家庭、学校、地域が連携し、子どもたちが安心して学校生活を送れるようにサポートしていくことが大切です。

### まとめ

小1プロブレムとは、  
・小学校に入学した1年生が学校生活に適應できない状態が続くこと。



## ちゅうぶくん

～七夕でおわがいごと～



## 親

と子の小学校入学前交流講座

小鴨小学校

6月21日(土)

令和8年度に小鴨小学校に入学する予定の年長児と、その保護者を対象にした、小鴨コミュニティセンター事業、「親と子の小学校入学前交流講座」の仲間づくりの活動支援に行きました。

はじめに校長先生の案内で、親子みんなで学校探検です。その後、保護者の方はミニ講演、子どもたちは仲間づくりと、分かれて活動しました。

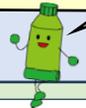
参加した年長児たちは、6つの保育園・こども園に通っているということで、初めて出会う子どもも多く、保護者の方の姿が見えなくなると、みんな不安そうな様子でした。仲間づくり活動の定番「もうじゅうがり」など、動きが大きく、楽しい活動をたくさんすることで、次第に大きな声も出て、楽しそうな笑顔も見えてきました。

最後の活動は、2チームに分かれて、サイコロを使ったゲームをしました。どちらのチームも1回ずつ勝ち、みんないい笑顔で活動を終えました。保護者の方が、子どもたちのもとに戻って来られるまでの、1時間に満たない短い時間でしたが、初めて出会った子ども同士、みんなで楽しく活動できました。

同じ小学校に入学する年長児が集う交流活動は、小1プロブレム対策として、とても大切なことです。地域・学校が連携して楽しい形で実施され、子どもの笑顔がいっぱいで、とてもよい取組だなと感じました。



小鴨コミュニティセンターでは、小学校に入学する前から保護者同士、年長児同士をつなぐ活動として、年3回の交流活動を実施されています。小学校入学前から、親同士、子ども同士が、お互いの顔を知っておくことは、とても大切なことですね。



### 【あとがき】 「湯梨浜カレープロジェクト」

中学生が地域の方と、「湯梨浜カレープロジェクト」に取り組んでいると聞き、湯梨浜中へ行ってきました。

「湯梨浜カレープロジェクト」は、湯梨浜中の生徒(希望者)が地域の方と一緒に、湯梨浜の魅力が詰まったカレーを開発するプロジェクトで、11月8日の完成試食会に向けて、月に2回位、活動されています。この日は地域の方から「今から田植えに行きますよ」と聞き、ビックリ。中学生たちは地域の方と田植え機に乗って、交代しながら田植えをしました。

完成試食会のチラシデザインなどの広報も中学生が担当するとのこと。どんな湯梨浜カレーができるのか、とても楽しみです!



中学生の声を大切にしながら、地域学校協働活動の取組が進められています。このような経験の積み重ねが地域を大切に思う気持ちにつながりますね。

